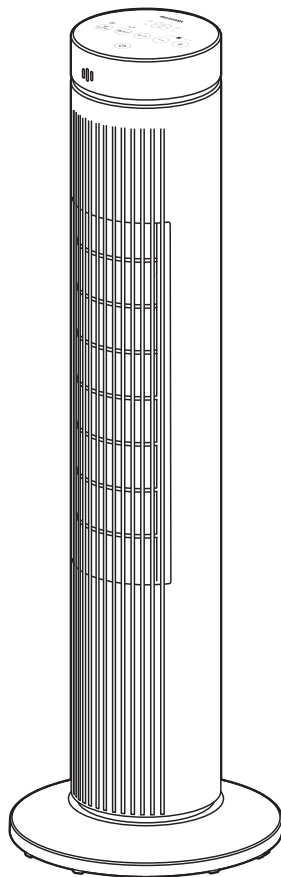


# 取扱説明書(WEB)

## タワーファン

型番:ATF-CD83 [室内・家庭用]



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 一般家庭用以外でご使用にならないでください。  
無償保証の対象外になることがあります。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「[安全上の注意 P7](#)」を必ずお読みください。
- ヘルプガイドの使いかたは、「[WEB マニュアルについて P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

# WEB マニュアルの使いかた

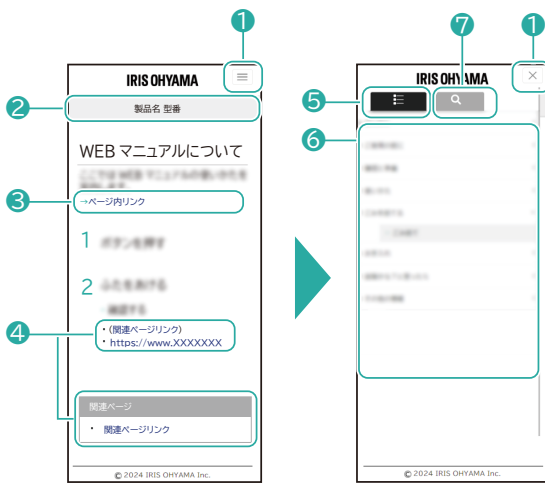
ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

## —WEB マニュアルについて

### ■スマートフォン



### ■パソコン



#### ① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

## ② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

## ③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

## ④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

## ⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

## ⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

## ⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

## 一 検索について

### ■スマートフォン



### ■パソコン



#### ⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

#### ⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

# もくじ

<b>ご使用の前に.....</b>	<b>7</b>
安全上の注意.....	7
各部のなまえ.....	11
操作部.....	13
リモコンについて.....	15
組み立て.....	18
設置場所.....	20
<b>使いかた.....</b>	<b>21</b>
モード切替.....	22
首ふり.....	25
切タイマー設定.....	26
<b>お手入れ.....</b>	<b>28</b>
お手入れ方法.....	28
<b>こんなときは.....</b>	<b>29</b>
故障かな?と思ったら.....	29
保管のしかた.....	32
廃棄について.....	32
<b>その他の情報.....</b>	<b>33</b>
長期使用製品について.....	33
仕様.....	34

保証とアフターサービス.....	35
保証規定.....	36
お問い合わせ.....	37

# ご使用前に

## 安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P7](#)

→ [注意 P9](#)

### 図記号の意味


		
注意を促す記号です。	禁止を示す記号です。	必ず行うことを示す記号です。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



分解禁止

- ・ 分解・修理・改造をしない(収納時のベース取り外し以外)  
火災・感電・けがの原因になります。  
修理については、お買い上げの販売店または[修理専用コール P37](#)( [電話をかける](#))にご相談ください。




水ぬれ禁止

- ・ 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない
- ・ 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない  
火災・感電の原因になります。



- ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く  
火災・感電・発煙のおそれがあります。  
【異常の例】

- ・ 異常な音やにおいがする
- ・ 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
- ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・ 運転中時々止まる
- ・ 触れるとピリピリ電気を感じる

▶ 使用を中止し、お買い上げの販売店または[アイリスコール P37](#)( [電話をかける](#))へお問い合わせください。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源プラグのほこりは定期的に取り ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。</li> <li>・電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流 100V 以外では使わない 火災の原因になります。</li> <li>・電源コードを束ねて使用しない 火災の原因になります。電源コードは必ずのばして使用してください。</li> <li>・電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない ショートによる火災・感電の原因になります。</li> <li>・電源コードを傷付けない 傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</li> <li>・持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない 火災・感電の原因になります。</li> </ul>
 <p>プラグを抜く</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く 感電やけがの原因になります。</li> </ul>
 <p>ぬれ手禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋外では使用しない</li> <li>・風の流れをさえぎるようなものの周囲で使用しない</li> <li>・布や紙、ビニール袋などでおおったり、ふさいだりして運転しない</li> <li>・ほこり、粉じんの多い場所で使用しない ショートによる火災・感電の原因になります。</li> <li>・スプレーをかけない(殺虫剤・整髪料・潤滑油など)</li> <li>・引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナーなど)、火の気のあるもの(たばこ・線香など)、可燃性のもののそばで使わない 火災の原因になります。</li> <li>・風をストーブなどの燃焼器具に向けて使用しない 不完全燃焼や炎の飛散を引き起こし、一酸化炭素中毒や火災の原因になります。</li> <li>・送風口・吸気口・その他のすき間に指や金属などの異物を入れない 感電・けがの原因になります。</li> </ul>



- ・ リモコンの電池は、幼児の手の届かないところに置く  
誤飲の原因になります。万一飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。



誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- ・ 業務用など家庭用以外の用途に使用しない  
本製品は家庭用として設計されています。業務用など家庭用以外の用途に使用すると、火災などの原因になります。
- ・ 子どもなど取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない  
乗ったり寄りかかったりしない  
感電やけがのおそれがあります。
- ・ 引きずって移動しない  
畳や床に傷が付きます。
- ・ 長時間、風を直接体に当て続けない  
健康を害するおそれがあります。
- ・ 動植物に直接風を当てない  
害を与えるおそれがあります。
- ・ 本体に強い衝撃を与えない  
故障して、火災・感電の原因になります。



- ・ 水平で安定した床の上で使用する  
不安定な場所で使用すると転倒して、けがや周囲の物品の破損の原因になります。
- ・ カーテンや巻き上げひもなどを巻き込まない場所へ設置する  
周囲の物品の破損やけがの原因になります。



プラグを抜く

- ・ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- ・ 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。



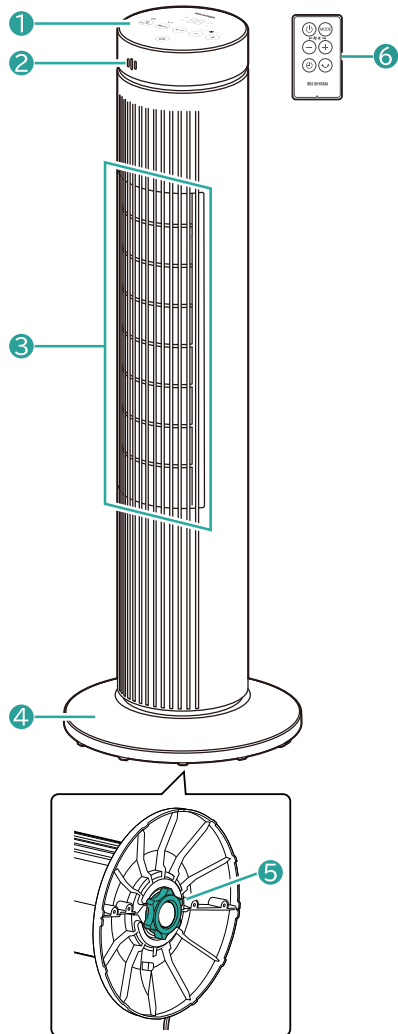
- ・ 電池を入れるときは、極性表示(プラス+とマイナス-の向き)に注意し、取扱説明書の通りに正しく入れる  
間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。
- ・ 長期間使用しないときは電池を取り出しておく  
液がもれて、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。液がもれた場合は、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、もれた液が体に付いたときは、水でよく洗い流してください。



- 電池を金属製の小物類と一緒に携帯・保管しない  
ショートして液もれや破裂の原因になります。
- 指定以外の電池は使用しない
- 電池を絶対に充電しない  
破裂・液もれにより、火災・けが・やけど、周囲を汚損する原因になります。

# 各部のなまえ

## ■ 本体(正面)



① 操作部(→[詳細はこちら P13](#))

※操作部に保護シートが貼られています。はがしてからご使用ください。

② リモコン受光部

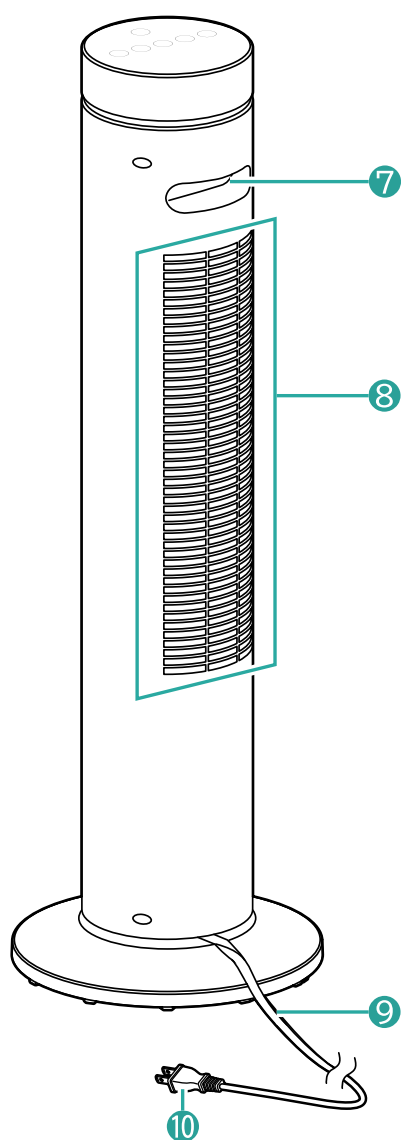
③ 送風口

④ ベース

⑤ ベース取り付けナット

⑥ リモコン

## ■本体(背面)



⑦ 取っ手

⑧ 吸気口

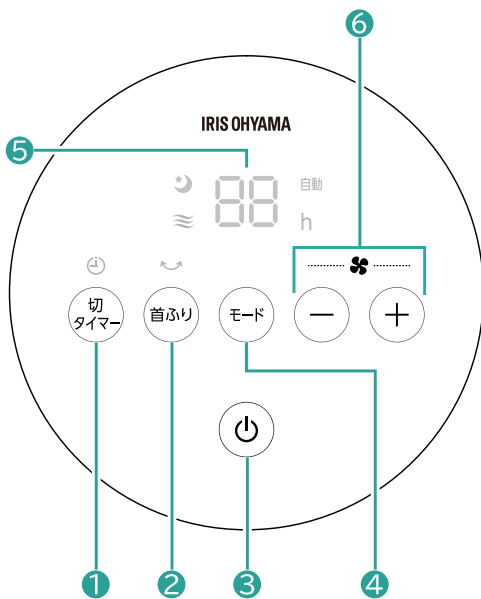
⑨ 電源コード

⑩ 電源プラグ

### 関連ページ

- ・ [操作部 P13](#)
- ・ [リモコンについて P15](#)

# 操作部



## ① 切タイマーボタン・ランプ

1～12 時間(12 段階)後に停止を予約します。

→1→2→3→4→5→6→7→8→9→10→11→12  
0 (切タイマー解除) ←

設定するとタイマーランプが点灯します。

## ② 首振りボタン・ランプ

左右の首振りを設定します。

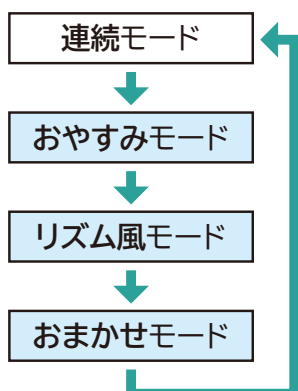
設定すると首振りランプが点灯します。

## ③ 電源ボタン

ボタンを押すと、電源入/切ができます。

#### ④ モードボタン

ボタンを押すと以下のようにモードが切り替わり、選んだモードのランプが点灯します。  
ランプが点灯していないときは連続モード(風量ボタンで選んだ風量で運転)です。



- ・ 🌙 おやすみモード(→[おやすみモード P22](#))  
30 分ごとに風量を下げます。
- ・ 🌊 リズム風モード(→[リズム風モード P23](#))  
強さを変化させて自然に近い風を再現します。
- ・ 自動 おまかせモード(→[おまかせ\(自動\)モード P24](#))  
室温によって風量を自動で調節します。

#### ⑤ 表示部

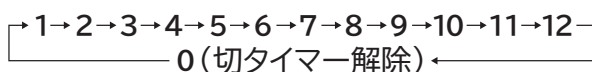
表示は最後の操作から 30 秒後に自動で消灯します。

- ・ 🌙 おやすみランプ
- ・ 🌊 リズム風ランプ
- ・ 自動 おまかせランプ

#### ⑥ 風量ボタン・切タイマー時間ボタン

風量(10 段階)と切タイマーの時間(1~12 時間:12 段階)を設定します。

切タイマーの切り替わりかた

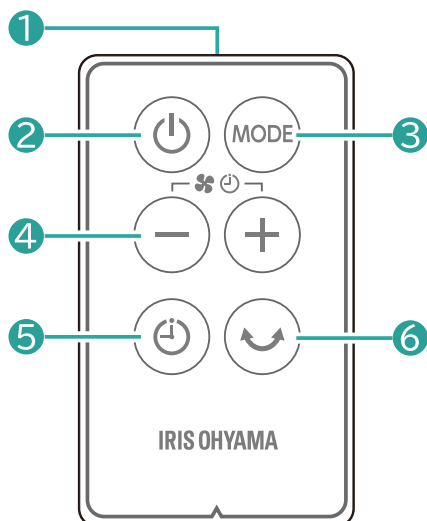


# リモコンについて

電池の交換方法はこちらから

→ [電池の交換方法 P17](#)

リモコンの赤外線発光部を、本体正面のリモコン受光部に向けて操作してください。



## ① 赤外線発光部

## ② 電源ボタン

前回使用したモードで運転が始まります。運転中に押すと運転を停止し、電源が切れます。

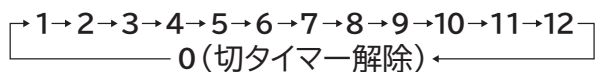
## ③ モードボタン

連続モード、おやすみモード、リズム風モード、自動おまかせモードを切り替えます。

## ④ 風量設定ボタン・切タイマー時間設定ボタン

風量(10段階)と切タイマーの時間(1~12時間)の設定・解除に使用します。

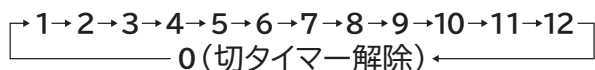
切タイマーの切り替わりかた



## ⑤ 切タイマーボタン

切タイマーの設定・解除をします。

切タイマーボタンでも時間の設定ができます。



## ⑥ 首ふりボタン

左右の首ふりのオン／オフを切り替えます。

## —電池の交換方法

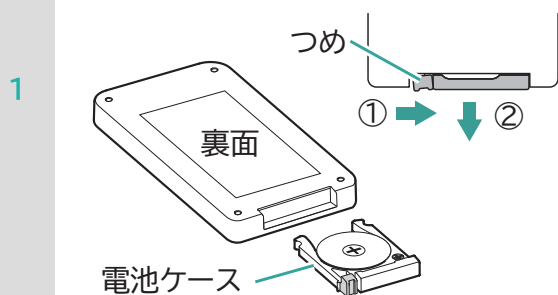
操作範囲がせまくなったり、操作ボタンを押しても動作しない場合は、新しい電池(CR2032)に交換してください。



電池を誤って取り扱っていると、破裂・液もれ・やけど・周囲の汚損の原因になります。  
「[電池についての注意 P9](#)」をよく読んで使用してください。

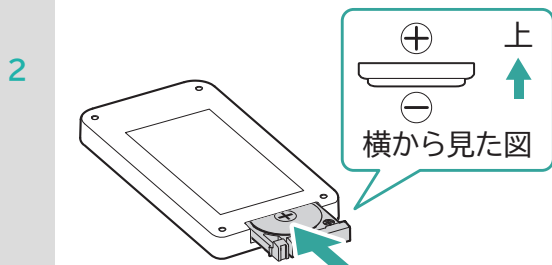
### 電池ケースを引き抜く

つめを矢印方向へ押さえながら、引き抜いてください。



### 新しい電池をセットする

正しい向きにセットし、リモコン本体に差し込んでください。



## ! お願い

- 電池の表裏を間違えないでください。
- リモコンの電池を廃棄する際は、電池のプラスとマイナス端子部分にテープを貼り、電流が流れない状態(絶縁)にしてから、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

### 関連ページ

- [各部のなまえ P11](#)
- [操作部 P13](#)

# 組み立て

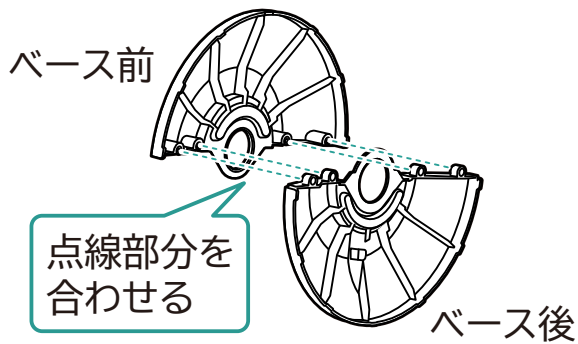
タワーファンは分解して梱包してあります。次の説明にしたがって、組み立ててください。



- ・ 組み立てが完了するまでは、絶対に電源プラグを接続しないでください。
- ・ ベースを取り付ける際は、指の挟み込みに注意してください。

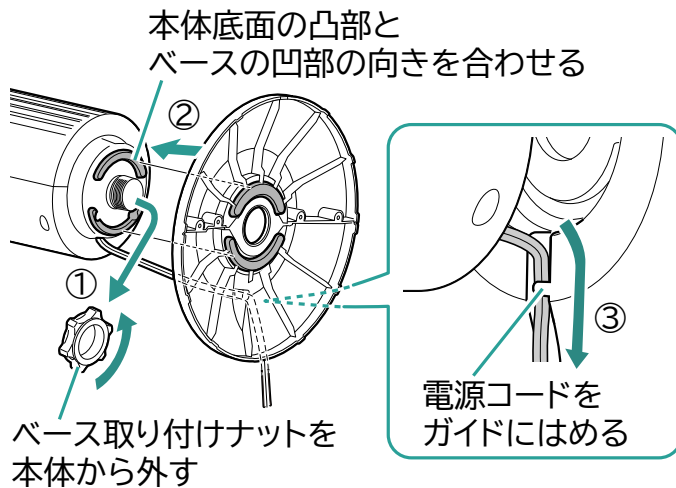
## ベースを組み立てる

1



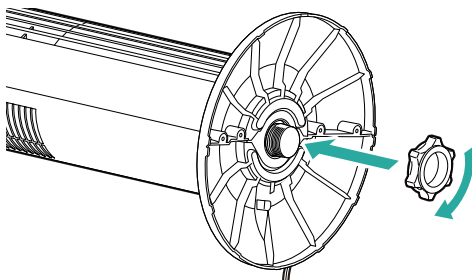
## 本体にベースを取り付ける


2



## ベース取り付けナットを締める

3



- 
- ・ベースが確実に取り付けられたことを確認してください。

取り外す際は、取り付けと逆の順番で取り外してください。

# 設置場所

---

## — 設置についての注意

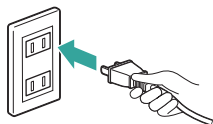
- 直射日光やエアコン・暖房機器の温風が当たらないところに設置してください。  
変形・変色したり、誤動作したりすることがあります。
- ラジオやテレビに近づけないでください。  
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。
- 台所など、湿気や油煙の多い場所での使用は避けてください。  
長期間そのような場所で使用すると、ほこりが内部に付着して、掃除機などでは取りきれないことがあります。

# 使いかた

タワーファンを水平で安定した床に設置し、電源プラグをコンセントに差し込む

1

- ・ ピッと音が鳴るまでコンセントを奥に差し込んでください。







2

本体の  またはリモコンの  を押す


- ・ 前回使用したモードで運転が始まります。

3

本体の   またはリモコンの   を押して、お好みの風量を選ぶ(10段階)



— 運転を停止するには

本体の  またはリモコンの  を押す

- ・ ピッと鳴って運転が停止し、電源が切れます。
- ・ 電源プラグを抜くと、前回使用した設定はリセットされます。

## 関連ページ



- ・ [モード切替 P22](#)
- ・ [首ふり P25](#)
- ・ [切タイマー設定 P26](#)

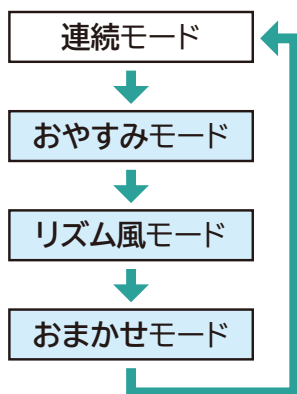
# モード切替

→[おやすみモード P22](#)

→[リズム風モード P23](#)

→[おまかせ\(自動\)モード P24](#)

本体の  またはリモコンの  を押すたびに次のように切り替わり、お好みのモードを設定できます。



## — おやすみモード

30分ごとに風量を下げ、風量2を継続します。

おやすみランプが点灯し、おやすみモードで運転します。



- ・ 設定した風量から30分ごとに風量が1段階下がります。風量2まで下がると、風量2が継続されます。  
例: 風量6の状態でおやすみモードを押した場合は、120分後に風量2になります。
- ・ おやすみモード中は操作音は鳴りません。

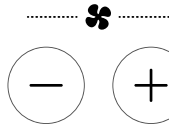
## — リズム風モード

強さをゆっくり変化させて「自然に近い風」を再現します。

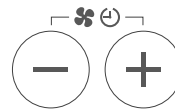
リズムランプが点灯し、リズム風で運転します。



- リズム風に切り替えた後も、本体の



または、リモコンの



で次のように強さを変えるこ

L1 → L2 → L3  
L1 ← L2 ← L3

L1:風量設定1~3

L2:風量設定4~6

L3:風量設定7~9

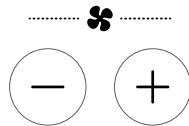
## — おまかせ(自動)モード

室温の変化に合わせて風量を自動で切り替えて運転します。(風量 3・6・9:3 段階)

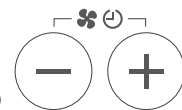
おまかせ(自動)ランプが点灯し、おまかせ(自動)モードで運転します。



- おまかせ(自動)モードに切り替えた後も、本体の  
設定を変えることができます。



または、リモコンの



で次のように設

A1 → A2 → A3

A1: 室温約 24℃時推奨

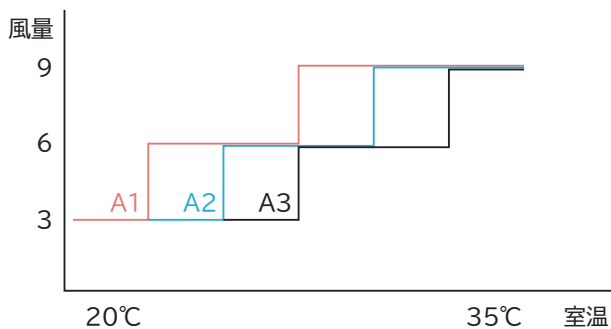
A2: 室温約 26℃時推奨

A3: 室温約 29℃時推奨

※室温は目安です。

※上記推奨温度付近で、風量 6 で運転します。


室温の変化による風量の変化は以下のようになります。



### 関連ページ

- [使いかた P21](#)
- [首ふり P25](#)
- [切タイマー設定 P26](#)

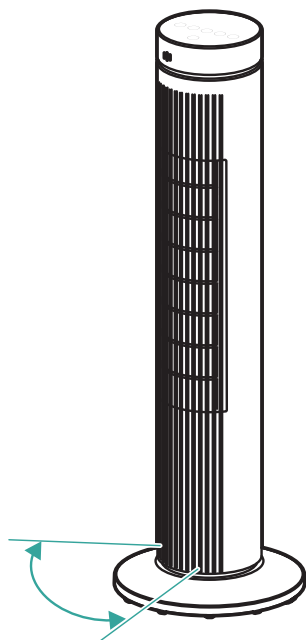
# 首ふり

本体の  またはリモコンの  を押すと、左右の首ふりを設定できます。  
再度ボタンを押すと、首ふりは停止します。



手動で左右の角度を変えることはできません。必ず、首ふり→停止の操作をして角度を変えてください。




- ・ 首ふりランプが点灯します。

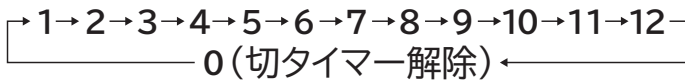


## 関連ページ

- ・ [使いかた P21](#)
- ・ [モード切替 P22](#)
- ・ [切タイマー設定 P26](#)

# 切タイマー設定






 本体の  または、リモコンの  を押すたびに次のように切り替わり、切タイマーがスタートします。(最大 12 時間)



- ・ 切タイマー運転中は、風量と切タイマー時間が 6 秒ごとに表示され、点灯するアイコンが切り替わります。










## 【風量を変更したいとき】

本体の   またはリモコンの   を押して、風量を設定します。

## 【切タイマーの時間を変更したいとき】

### — 本体側で変更する

  を押して再度   を押すと、切タイマーの時間が切り替わります。

または、 を押して、  を押すと切タイマーの時間が切り替わります。

### — リモコンで変更する

リモコンの  を押して再度  を押すと、切タイマーの時間が切り替わります。

または、リモコンの  を押して、  を押すと切タイマーの時間が切り替わります。

- ・ 設定した時間後に電源が切れて、運転が停止します。

#### 関連ページ

- ・ [使いかた P21](#)
- ・ [モード切替 P22](#)
- ・ [首ふり P25](#)

# お手入れ

## お手入れ方法

---

ほこりなどが付いたまま使用すると、故障の原因になります。

汚れ具合を見て、定期的にお手入れしてください。

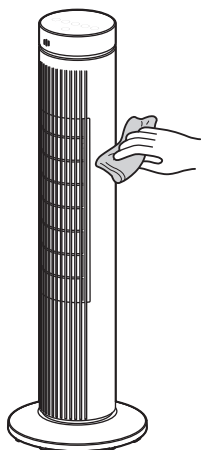


- ・ お手入れするときは、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ 使用直後はモーターが熱くなっています。冷めたことを確認してからお手入れしてください。
- ・ お手入れに、シンナー・アルコール・ベンジン・アルカリ性洗剤・漂白剤などを使用しないでください。変色・変形・変質・破損・故障の原因になります。

### ■本体

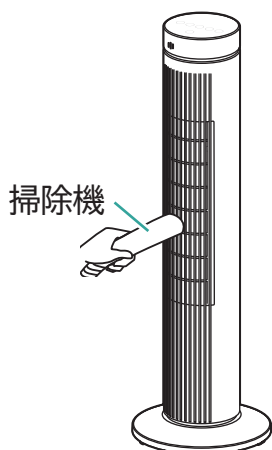
やわらかい布でから拭きする

(汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、かたく絞った布などで洗剤分を拭き取ってください。)



### ■送風口・吸気口

ブラシ付きノズルなどを取り付けた掃除機でほこりを取り除く



# こんなときは

## 故障かな？と思ったら

---

■扇風機・タワーファンに関するよくあるお問い合わせ

<https://www.irisohyama.co.jp/support/faq/categori.php?ID=38>

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みの上、以下の点を確認してください。

### ー 運転しない

→電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていない可能性があります

電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。(→[使いかた P21](#))

### ー リモコンで操作できない

→リモコンの電池が消耗している可能性があります

新しい電池に交換してください。(→[電池の交換方法 P17](#))

→電池の向き   が間違っている可能性があります

電池を正しい向きにセットしてください。(→[電池の交換方法 P17](#))

→リモコンの保護シートが引き抜かれていない可能性があります

保護シートを引き抜いてください。(→[リモコンについて P15](#))

→リモコン受光部とリモコンの間に障害物はありませんか？

障害物を取り除いてください。

→リモコンが正しい方向を向いていない可能性があります

5 m以内の距離で、リモコンの発光部を本体正面のリモコン受光部に向けて操作してください。

### ー 風量が少ない

→送風口、吸気口にほこりがたまっていますか？

お手入れをし、ほこりを取り除いてください。(→[お手入れ方法 P28](#))

### ー 運転音が大きい

→設置が悪く、がたついている可能性があります

水平で安定した床に設置してください。

— 首ふり時にカタコト音がする

→ 首ふり運転時にモーター特有の音が大きくなる場合があります  
異常ではありません。

— 操作音がしなくなった

→ おやすみモードが設定されていませんか？  
おやすみモード中は操作音は鳴りません。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P37](#) (☎ [電話をかける](#))へお問い合わせください。



ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

- ・ [お問い合わせ P37](#)

## 長年ご使用のタワーファンの点検を！



### 愛情点検

#### こんな症状はありませんか

- ・ 電源プラグや電源コードが異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする
- ・ 電源を入れても、時々運転しないときがある
- ・ 運転中に異常な音がする
- ・ 電源コードが傷付いている
- ・ その他異常や故障がある



#### ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または[アイリスコール P37](#) (☎ [電話をかける](#)) に点検をご依頼ください。

## 保管のしかた

---

- ・ 梱包材・緩衝材はタワーファンを収納するときに使用しますので、個装箱とともに保管してください。
- ・ 長期間使用しないときは、[組み立て P18](#) と逆の手順でベースを取り外し、梱包材・緩衝材を使用して個装箱に収納し、湿気の少ない場所で保管してください。

## 廃棄について

---

製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

# その他の情報

## 長期使用製品について

経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を、製品本体に表示しています。

【製造年】

【設計上の標準使用期間】

### ■ 設計上の標準使用期間について

JIS 基準に基づく標準的な使用条件下で使用した場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間を、製品本体に表示してあります。

環境条件	電圧	AC100V
	周波数	50/60Hz
	温度	30℃
	湿度	65%
	設置	本書に基づく設置
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運転時間	8h/日
	運転回数	5 回/日
	運転日数	110 日/年
	スイッチ操作回数	550 回/年



製品の劣化や故障はさまざまな要因に影響されます。表記の標準使用期間に満たないときでも、異常が見られたときには、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店または[アイリスコール P37](#) (☎ [電話をかける](#))にご相談ください。

# 仕様

---

定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	16W
電源コード	約 1.8 m
製品寸法(本体)	幅 245×奥行 245×高さ 760mm(電源コード含まず)
製品質量	約 2.5kg
付属品	リモコン

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

# 保証とアフターサービス

---

## —保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。保証書は「かんたん操作ガイド」の裏面にあります。

## —保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。  
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。  
ただし、一般家庭以外でのご使用など、保証期間内においても無償保証の対象外になる場合があります。  
詳しくは[保証規定 P36](#) を参照ください。

## —保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[修理専用コール P37](#) (☎ [電話をかける](#))にご相談ください。  
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

## —補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、8年間保有しています。  
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## —アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール P37](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。

# 保証規定

---

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。
3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
4. ご転居や贈答品などで保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、[アイリスコール P37](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。
5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
  - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
  - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
  - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
  - ④ 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷
  - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
  - ⑥ 保証書の提示がない場合
  - ⑦ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

# お問い合わせ

---

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴の分かるもの・メモのご用意をお願いします。

製品に関するお問い合わせ

アイリスコール:[0120-311-564](tel:0120-311-564)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール:[0800-170-7070](tel:0800-170-7070)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

お客様サポートはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

専用パーツはこちら



<https://www.irisplaza.co.jp/index.php?KB=KAISO&CID=5457>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>